

## 「全鍍連」 2016年 8月号 巻頭言

全鍍連総務委員長 池田 伸一（三和鍍金工業(株) 代表取締役社長）

「大阪城と阪神タイガース」



大阪府鍍金工業組合は来年、平成 29 年 10 月 21 日（土）午後、組合創立 100 周年記念式典をホテルニューオータニ大阪で開催します。最寄り駅は、JR 環状線大阪城公園駅です。大阪城が目の前に見渡せます。

現在、NHK 大河ドラマ「真田丸」の主人公は 400 年前、大阪の陣で豊臣方として最も活躍した武将、真田幸村（信繁）です。幸村と大阪のつながりは深く、若き日の幸村は、父・真田昌幸が秀吉に臣従を誓った際に、人質として大阪城に送られ、秀吉のもとに出仕しました。また、「大阪冬の陣」勃発にあたっては、蟄居先の九度山を脱出して大阪城に入り、冬の陣、そして翌年の夏の陣で活躍しました。大阪市内や府域には、大阪の陣で幸村が陣を張った場所や、いくさの途中で立ち寄ったと言われる場所、終焉の地などが点在します。

豊臣秀吉が築き上げた大阪城は難攻不落を誇りましたが、陸地続きの南側は攻め込まれやすい唯一の弱点でした。その場所に幸村が堀や柵を巡らせ築いた砦が「真田丸」です。慶長 19（1614）年 12 月 4 日、真田隊は、砦に攻めかかる越前（福井県）松平忠直隊、加賀（石川県）前田利常隊、近江（滋賀県）彦根の井伊直孝隊ら徳川方軍勢に対し、十分に引き付けた上で一斉に鉄砲を撃ちかけ、この戦いに圧勝しました。豊臣方の思わぬ善戦を目の当たりにした徳川家康が、冬の陣の講和を持ちかけるきっかけになったとも言われています。

その大阪城が所以になっている話をご紹介します。全鍍連の会合で日本各地の方にお会いするのですが、私がお阪というだけで、阪神タイガースのファンですか？とよく聞かれます。実はその通りです。ただ、大変意外な事に、東京や名古屋の方で「地元では大きな声では言えませんが、かくれ阪神ファンです」とおっしゃった方が多くおられました。例えば、元〇〇工業大学の先生、元〇〇組合の理事長様でした。甲子園球場に観戦に来られる時は、声を掛けて下さい。

そのタイガースは大阪城が関係しています。阪神タイガースの名前の由来は、大リーグのデトロイトタイガースではなく、大阪城の天守閣外壁の虎のレリーフです。球団設立当初から大阪タイガースと命名されたように、大阪と虎の結びつきは豊臣秀吉の時代にさかのぼります。三国無双とたたえられた大阪城天守閣の外壁には 8 頭の金色の「伏虎(ふせとら)」があしらわれ、四方ににらみをきかせました。ユニフォームの虎のロゴは、大阪城の虎と同様、各球団ににらみをきかせる意味があります。広島カープも広島城が鯉城と呼ばれているのでカープと命名、中日ドラゴンズも名古屋城の金の鯨からと聞いています。

今、大阪では人口移動の新真実があり、日本の総人口が減少に転じたほか、大阪の人口も 68 年ぶりに減少しました

が、西日本の女性の間で大阪の人气が上昇し、つまり、男性は大阪から出ていく方が多いに対し、女性は入ってくる方が多くなっています。大阪の女性で増加が目立つのは、圧倒的に 20 代。その中でも 20 代前半が中心で、特に、中国地方、四国などが目立っています。社会全体で女性の活躍が増え、職業に関する選択肢も多様化するなか、やりたい仕事を求めて大阪を選ぶ傾向もあると考えられます。それは大阪の経済規模による優位性だけでなく、医療やロボット関連で新たな動きが始まり、インバウンドを含む観光ビジネスが活発な大阪が、働く場所として人気を集めているようです。

これからも是非大阪にお越し下さい。歓迎いたします。